

〈使わない〉を減らせ！！ フラワーロスから花を救う

群馬県立大泉高等学校 JRC部



取組のきっかけ・目的

日本では、国内全体での花きの需要が下がり、**国内生産量の30%～40%が廃棄**されている現状がある。

私達の学校でもこの問題は例外ではなく、農業科で育てた花が出荷の期間に合わせるなどの理由で摘みとられ、廃棄になってしまうものが大量にあった。季節の花が綺麗に咲いているのに**誰にも知られずに捨てられていく…**という現実を知り、私達にもなにかできないものかと考えた。

そこで私達は**少しでも廃棄の花を減らせるように**そして**校内の人に廃棄されてしまう花の存在を知ってもらえるように**という気持ちを含め「押し花」の作成を行った。

取組内容

- ① 学校内の廃棄予定調査と廃棄花の回収
- ② 押し花の作成！
- ③ 自分達でデザインを考え、押し花を配置し長持ちさせるためにラミネート加工！
- ④ 完成した押し花を額縁に入れ、生徒や先生など人通りの多い廊下、教室の前に設置！
また、押し花を活用した本の栞の制作☆



学校で育てた花にも廃棄されてしまうものがあると知ってもらうための説明を付け加えたよ！

結果・考察

大量に廃棄予定だった花を大幅に減らせた上、押し花や栞として商品価値を上げることができ、廃棄するものでも綺麗に残し、活用することができる！という結果を得られた。

この結果から、**押し花・栞以外にも様々な活用法**を見つけ、今後は商品化の検討を進めていけばより多くの廃棄花を消費することにつながると考えた。生徒の立場でも、校内のフラワーロス問題について自分達の知恵と行動力で解決に近づけることができることが分かった。

まとめ

花の出荷・販売などを行っている場所なら必ずある花の大量廃棄(フラワーロス)の解決に向け、私達は廃棄花の活用を考えた。廃棄を減らすための**商品価値の付与**や廃棄される花がこんなにもあるというフラワーロスに関する**周知活動**により、フラワーロス問題解決の第一歩となった。今後は、**学校外でもこの問題を広め、地域の方に向けた情報発信**をしていきたい。